

## 踏切に立ち入った車両の運転者が死亡する事故が発生！

## 【事故の状況】

発生日時	平成30年3月17日(土)午前11時54分ころ 天候：晴
発生場所	福山市内 JR山陽本線 踏切内
関係者	軽四乗用(80歳代) × 列車
事故概要	遮断機の下りた踏切に進入した軽四乗用と、走行中の列車が衝突し、軽四乗用の運転者が死亡したもの。

## 【事故状況略図】



## 踏切を安全に通行するために

- オートマチック車を運転される方は、クリープ現象(アクセルペダルを踏むことなく、エンジンがアイドリングの状態でも車両が動く現象)による誤発進を予防するため、踏切や赤信号でしばらく停止する際には、ギアをニュートラル(N)に切り替える習慣を身につけましょう。
- 踏切を横断中、踏切内で立往生してしまった場合は、警報機に取り付けられている非常ボタンや、車両に積載している発煙筒などを使い、一刻も早く列車に知らせましょう。

## 高齢ドライバーの皆様へ

- 病気や体調不良時は、車の運転に支障を及ぼし、事故を起こすリスクが高くなるため、運転を控えましょう。
- なるべく、一人で運転しないようにしましょう。
- 「最近、運転するのが怖くなってきた」「車をよくぶつけるようになった」などに心当たりがある方は、運転免許の自主返納を検討してみてください。